

# 2020年8月期 定時株主総会議事メモ

2020年11月26日11時

**議長:** 皆様、おはようございます。本日はご多用のなかご出席いただき誠にありがとうございます。代表取締役会長兼社長の柳井正でございます。私が、本総会の議長を務めます。よろしくお願い申し上げます。

それでは、ただいまから2020年8月期定時株主総会を開会いたします。

本総会では、新型コロナウイルス感染症対策として、皆様の接触時間を可能な限り減らす議事運営をさせていただきます。また、報告事項のご報告、及び、第1号議案から第3号議案までのご説明の後に例年よりも時間を短縮してご質問をお受けし、その後、第1号議案から第3号議案まで連続して採決する方法をとらせていただきます。終了予定時刻は、午前11時30分頃を予定しております。以上の方法による議事運営、採決の方法にご賛同いただける株主様は、拍手をお願いいたします。ありがとうございます。過半数のご賛同をいただきましたので、ご説明しました方法にて進めさせていただきます。

本総会における議決権個数は、本総会への株主様のご出席、及び、昨日までの議決権行使分により本日の全ての議案の審議に必要な定足数を満たしていることを、ご報告申し上げます。

それでは、報告事項の1に関しまして、その概要を、議長である私に代わり、取締役の岡崎よりご報告申し上げます。

**岡崎取締役:** 取締役の岡崎でございます。議長の指名により、私よりご報告申し上げます。

お手許の招集通知25に記載の当連結会計年度の連結業績の概要につきまして、売上収益は、前期比12.3%減の2兆88億円、営業利益は、前期比42%減の1,493億円と、減収減益となりました。各国・各エリアでは、新型コロナウイルス感染症の業績への影響が続いていますが、お客様・従業員・お取引先様の安全と健康を最優先としながら、事業の拡大を進めていきます。当社グループは、「情報製造小売業」として世界ナンバーワンのアパレル小売業となることを中期ビジョンに掲げ、なかでも、海外ユニクロ事業、ジーユー事業、Eコマースの拡大に注力しています。各国・各エリアでユニクロの店を継続すると同時に世界主要都市にグローバル旗艦店、大型店を出店し、ユニクロが提案する究極の普段着であるLifeWearのコンセプトの浸透を図ってまいります。当社グループの各事業の業績、サステナビリティ活動、財産及び損益の状況につきましては、それぞれ招集通知に記載のとおりです。

次に、お手許の招集通知47ページから48ページに記載の、当社グループの経営方針と対処すべき課題につきまして概要をご報告いたします。対処すべき課題として、まず挙げられるのは、新型コロナウイルス感染症への取り組みです。当社グループでは、お客様、従業員、生産パートナー、そして地域社会の健康と暮ら

しを守ることを最優先に考え、事業活動を行います。また、医療用マスク、アイソレーションガウン、エアリズム、ヒートテックなどの寄付を行い、衣料を通じて私たちができることを実施していきます。このほか、当社グループでは、「グローバルワン・全員経営」の推進、究極の普段着であるLifeWearの進化、お客様が今求めているものをすぐに商品化し、提供するための全社改革である有明プロジェクトの推進、海外及び国内マイクロ事業のさらなる拡大と成長、Eコマースの拡大と拡充、ジーユー事業の成長、サステナビリティの課題解決への取り組みを、経営上の重要課題として取り組んでまいります。

次に、連結計算書類につきまして、連結財政状態計算書は、招集通知55ページに、連結損益計算書は、56ページに、それぞれ記載の通りです。また、計算書類につきましては、招集通知57ページ以下に記載のとおりです。その他の事業の内容につきましては、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しております。以上ご報告申し上げます。

**議長:**次に、報告事項の2につきまして、会計監査人及び監査役会の連結計算書類の監査結果は、お手許の招集通知59ページから61ページに記載のとおりです。以上をもちまして、報告事項の1及び2につきまして、その概要をご報告いたしました。

**議長:**それでは、本総会に付議する決議事項の議案につきまして、ご説明いたします。第1号議案『定款一部変更の件』は、当社子会社の事業及び取扱商品の拡大に伴い、現状に即した事業目的とするため、現行定款第2条を変更するものです。変更の内容は、招集通知7ページに記載のとおりです。

**議長:**次に、第2号議案『取締役9名選任の件』につきまして、本総会終結の時をもって、取締役全員が任期満了となりますので、取締役 9名の一括での選任をお願いしたいと存じます。取締役候補者の詳細は、招集通知9ページから 17ページに記載のとおりでございます。

**議長:**続きまして、第3号議案『監査役3名選任の件』につきまして、本総会終結の時をもって、監査役3名が任期満了となりますので、監査役3名の選任をお願いしたいと存じます。なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。監査役候補者の詳細は、招集通知20ページから22ページに記載のとおりでございます。なお、森正勝氏は新任の候補者となります。

**議長:**それでは、これから、ご質問を承ります。先ほどご承認いただきましたとおり、時間を短縮するため、ご質問は、お一人様おひとつ限りとさせていただきます。私の指名を受けた株主様は、マイクをご使用になり、出席番号、お名前をおっしゃっていただいたあと、ご質問を簡潔にお願いします。それでは、事業報告および議案に関しましてご質問はございませんでしょうか。

**質問1:** 後継問題について、柳井会長がずっと行われていくのでしょうか、それとも途中で交代されるのでしょうか。また柳井会長の足跡を博物館のような形で残していく気があるのかをお聞かせください。

**議長:** 現在、トップの経営者を含む経営チームを作っており、そのチームが機能しています。全世界で、執行役員が60名弱おり、その中でトップの経営陣を作りたいと思っています。当社は、経営陣に対するガバナンスを非常に重要視しており、大株主である私の息子二人には、株主の代表として、経営者ではなく経営者に対するガバナンスの役割を担ってほしいと考えております。ご指摘のとおり、企業は継続が大事でございますから、良い経営チームが全世界で機能する形にできるだけ早くもっていきたくと考えております。

**質問2:** 店頭のレジがセルフレジになったことで、人件費や販管費はどの程度減っているのでしょうか。

**議長:** セルフレジはお客様にとっては非常に簡便に済むといった利点もありますが、それだけで経営的にプラスとは言いきれない面もあります。なお、ご質問いただいた件の正確な数字は計っておりませんので、この場ではご回答できません。

**質問3:** 会社として今時価総額が第2位から第1位を席卷する勢いですが、そこは通過点で今後はどのような展開をされるかお聞きしたいと思います。

**議長:** 時価総額が高いのは良いことですが、それよりも会社の経営内容自体が立派なこと、世間からこの会社は良い会社だと思ってもらい、その結果として時価総額が上がるのが良いことだと考えております。まずは会社の経営自体が良くなることを優先して考えてまいりたいと思います。

**議長:** 議案の採決にあたり十分な説明を差し上げたと存じますので、これをもちまして、すべての審議を終了し、議案の採決に移らせていただきたいと思います。ご賛同いただける株主様は、拍手をお願いいたします。ありがとうございます。過半数の同意をいただいたものと認めます。

**議長:** それでは、第1号議案の採決をいたします。本議案の原案にご賛同を頂けます株主様は拍手をお願いします。ありがとうございました。昨日までの議決権行使によるご賛成と合わせ、3分の2以上のご賛成を頂きましたので、本議案は原案どおり、可決・成立致しました。

**議長:** 続きまして、第2号議案の採決をいたします。本議案の原案にご賛同を頂けます株主様は拍手をお願いします。ありがとうございました。昨日までの議決権行使によるご賛成と合わせ、過半数のご賛成を頂きましたので、本議案は原案どおり、可決・成立し、柳井 正、半林 亨、服部 暢達、新宅 正明、名和 高司、大野 直竹、岡崎

健、柳井 一海、柳井 康治の各氏が取締役を選任されました。

**議長:** 続きまして、第 3 号議案の採決をいたします。本議案の原案にご賛同を頂けます株主様は拍手をお願いします。ありがとうございました。昨日までの議決権行使によるご賛成と合わせ、過半数のご賛成を頂きましたので、本議案は原案どおり、可決・成立し、新庄 正明、金子 圭子、森 正勝の各氏が監査役を選任されました。

**議長:** 以上をもちまして、本総会の目的事項のすべてを終了いたしましたので、2020 年 8 月期定時株主総会を、閉会いたします。株主の皆様には、ご多用のところ、本総会にご出席いただき、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。